

高校通信

枕高
6号

Information of the senior high school life

今月のテーマ

「課題研究」の活動の様子を紹介します

■枕崎高校では、1年次の「産業社会と人間」と2年次の「創意」の時間で学んだことをもとにして、3年次に「課題研究」を行います。課題研究は、自分の興味・関心に応じて課題を設定し、自発的に調査・研究に取り組みます。課題研究を通して自ら学ぶ姿勢を身に付け、その取り組みの成果が3年間の学習の集大成となっていくのです。実際に職場学習をする生徒もいます。

今回はその取組の様子について紹介します。



◀「総合学科学習活動発表会」の様子

一年次の「産業社会と人間」
二年次の「創意」三年次の
「課題研究」の一年間の学習活動の成果を発表します。
1月28日に行われました。



◀「課題研究」での職場実習の様子

いつも見ることができない裏の仕事を知ることができました。実習での現場の経験を生かして、進学先でも頑張っていきたいと思っています。

■バドミントン部

・バドミントン部は約20名で毎日楽しく、元気に活動しています。全員初心者からのスタートでしたが、技術の向上と体力増進が実感できる素晴らしい部活動です。中学生の皆さん、私たちと一緒に青春しましょう。



部長：坂下瑠美さん

■弓道部

・私たち弓道部は現在9名で活動しています。部員は経験者と初心者と半々くらいですが、技術力の向上を目指して日々鍛錬しています。今年も試合や昇段審査に挑戦していきたいと思っています。



部長：丸野伸也さん

部活紹介



▲県高校書道展準大賞作品（抜粋）
長野有梨沙さん（2年）

★「課題研究」の内容（発表表）

- 枕崎の水産業について
～もっと枕崎の水産業について知ろう！
- 日常に潜む数学を研究しよう
～倍数判定法・正五角形・正多面体
- 健康をつくる栄養学
- 一流のピッチャーになるために
- 音響について
～コンサートホールを中心に
- 快適な家庭生活を送るために
～衣・食・住を学ぶ
- ビジネスマナーについて
～将来役に立つ資格
- ロボット製作
～ロボットについて
- SD法によるアーティストイメージ調査
- 医療事務にズームイン★
～笑顔と癒しをつくる職



安全運転管理協議会青年部から寄付金

■安全運転管理協議会青年部が12月19日、市役所を訪れ、同会が昨年7月に行なったチャリティゴルフコンペの収益金を市に寄付しました。この寄付金は、交通遺児への援助金として役立てました。



茶業青年の会が紅茶母樹園管理作業

■枕崎茶業青年の会（中村哲治会長）の会員39名が12月11日、妙見町にある紅茶母樹園の管理作業をボランティアで行いました。同会は、現在の枕崎茶の基礎となった茶の母樹園を守るべく、年4回の草刈、肥料散布等を行っています。

あたたかいお心

ありがとうございます



枕崎ライオンズクラブが書籍を寄贈

■枕崎ライオンズクラブ（上村繁人代表）が、小・小・中学生向けの図鑑や事典など、12万9千円相当の書籍を市立図書館へ寄贈されました。子どもたちのため、大事に使わせていただきます。



「たけのこ会」が市に寄付金

■市内の女性約20人でつくる「たけのこ会」（上釜節子代表）から、市に寄付金をいただきました。同会は年1回、妙見町の民家で手芸品や農作物などのフリーマーケットを開いており、今回の益金から寄付をしていただきました。



火災現場での救出活動に感謝状

■火災現場で人命救助を行っていただいた南さつま市加世田の市園正行さんに対し、市から感謝状が贈呈されました。

市園さんは、1月10日に鹿籠麓町で発生した住宅火災の際、近所にいたところ火災に気づき現場に駆けつけました。手にやけどを負いながらも人命救助に当たられるなど、自らの危険を顧みない勇気と迅速な対応を称え、今回の表彰となりました。



地道な清掃活動に「小さな親切」実行章

■田布川町の有園洋一さんに、財団法人小さな親切運動本部から「小さな親切」実行章が贈られ、1月23日に市役所で伝達式が行われました。

有園さんは生まれつき耳が不自由ですが、平成7年から毎年、集落内や金山川沿いの草刈りなど地域の清掃活動を続けておられます。

昨年10月の「市民と市政を語る会」で、田布川公民館長から紹介され、今回の贈呈となりました。